

安田学園に2代で通う山崎さん親子へインタビュー！ 同窓の心は、男子校から共学校に変わっても続く

父 中学時代は現校長の稲村先生が顧問を務めるバレーボール部に所属していました。当時は部員数も少なく区大会出場すらかないませんでした。今では都内屈指の強豪チームです。

子 僕はバスケットボール部です。顧問の先生がとても優しく、一人ひとりと丁寧に向き合ってくれます。

父 当時私が所属していた部活動で稲村先生も、私たちにしっかりと向き合ってくれました。優しいときも厳しいときもどちらもありましたが、今でも印象に残っている思い出はたくさんありますね。

子 中学受験の際、学校見学に訪れたとき、父が当時の担任の先生と写真を撮ったりしている姿を通して、僕もこの学校で学びたいと思いました。父の笑顔が、何とというかとても素敵でした。

父 男子校から共学校へ変わり、当時との違いには驚きますが、変わらない良さはそのままあるように思います。息子が楽しそうに通っている姿を見るのはいいものです。在校中は先生方に迷惑をかけたことを反省しながら、息子が先生方に迷惑をかけないように見守っています。

子 ありがとうございます(笑)。創立者の想いを『生き方の

探究』を通して学ぶのも、人間力の向上につながるのかもしれないですね。

父 なかなかいいことですね。これまで息子から創立者の話を聞く機会はありませんでしたが、親子2代にわたり同窓で学ぶことができる喜びを今、感じています。

子 100年を超える歴史ある学校で学ぶことを誇りに、やりたいことにどんどん挑戦していきたいと思っています。



安田善次郎先生の銅像の前で。
山崎煌太さん(中3)と、お父さまの山崎誠吾さん(卒業生)。

安田財閥のDNAが息づく金融教育 自立する力と社会と関わる力を身につける

安田善次郎翁は、富士銀行(現株式会社みずほフィナンシャルグループ)、安田生命保険(現明治安田生命保険相互会社)、安田火災海上保険(現損害保険ジャパン株式会社)、安田信託銀行(現みずほ信託銀行株式会社)などを起こした実業家でもあります。



現役の金融マンによる金融教育の授業。この日は民間の生命保険の役割に関する講義が行われました。

『学習指導要領の改訂により、2022年4月から中高でも金融教育が義務化されましたが、4大財閥の一つ、安田財閥の流れをくむ本校では、他校に先駆けて「政治・経済」の中で金融教育を実施してきました。現在でも、みずほ銀行や明治安田生命の方々を招いた金融教育を定期的に開催しています。欧米諸国の生徒・学生と比べ、金融の知識が乏しいと指摘されることもある日本の若者たちですが、創立者の生涯とわが国の金融の歴史を紐づけた独自の授業は、『自学創造』を掲げて前進する生徒一人ひとりの未来の糧となっていることを確信しています」(稲村校長先生)

古くから「金融は社会の血液」といわれますが、安田学園では創立者のDNAとも言える金融教育が、脈々と継承されています。

安田学園

(東京都墨田区・共学校)

創立者 安田善次郎の信念を 100年を経て未来へ紡ぐ

安田学園は1923年、実業家の安田善次郎翁の『実業界の有用な人物の育成は、社会発展の基礎である』との信念を実践するために、設立されました。本校が理想とする人物像を、松翁(安田善次郎の雅号)ととらえています。具体的には、高い知性、優れた徳性、強い意志とたくましい身体を培い、どんな社会分野においても柔軟に対応できる自主自律で行動力のある人物、創造力に富み実務的能力に優れた人物の育成を掲げています。

本校では毎年、松翁の命日である9月28日に、『松翁忌法要』を執り行っています。教職員と共に生徒会会長とクラス代表が焼香した後、松翁が『今日一日の事』と題した五訓を全校生徒向けに発信しています。五訓とは、『今日一日親・先生・身の回りの人たちの恩を忘れず、不平不満を言わないこと』『今日一日決して腹



同校道徳用オリジナル教材「生き方の探究」～安田学園流 人間力を高める～



校長／
稲村隆雄先生

を立てないこと』『今日一日嘘をつかず、無理な願い(こと)をしないこと』『今日一日人の悪口を言わず、自分の自慢話をしないこと』『今日一日存命を喜び、家業勉強』を大切につとめること』です。五訓は、校訓『誠実・明朗・奉仕』のもとになった心がまえでもあり、本校独自の道徳用副読本『生き方の探究』にも掲載されています。

常に社会に必要な人材を育成するという使命のもと、松翁の信念を進化させたのが、2012年に新たに制定した教育目標『自学創造』です。その心は、自ら考え学び、創造的学力・人間力を身につけ、21世紀のグローバル社会に貢献する人材の育成にあります。2014年の共学化以来、相乗効果も生まれています。実業界の有用な人物の育成から、世界でも通用するグローバルな人材の育成へ。『意志の強固、すなわち克己心の養成がもつとも肝要である』と、模範の生き方を示した松翁の心は今も生きています。

沿革

- 1923年(大正12年) 東京・神田に東京保善商業学校として設立
- 1948年(昭和23年) 新制高等学校発足で「安田学園高等学校」、中学を一本化し「安田学園中学校」となる
- 1954年(昭和29年) 校名を「安田商業高等学校・安田工業高等学校・安田中学校」とする
- 1965年(昭和40年) 高等学校に普通科設置
- 2013年(平成25年) 創立90周年
- 2014年(平成26年) 中学・高校共に男女共学化



男子校時代の名物行事『臨海団』の一幕。「男子校時代は海や山で忍耐力や団結力を鍛える行事もありました。共学校となった今は、海での野外探究など時代を経てアップデートした行事や取り組みもあります」(稲村校長)

